

掲載内容のご紹介

〜第一回〜『ほとけさまたちのご紹介』

「パソコンがない」「インターネットが
つなげない」など、ホームページをご覧
になることができない方もおられるかと
思います。そのため、これからこの寺報
上で、少しずつですがホームページに掲
載されている記事をご紹介しますまいりま
す。

第一回目の今回は、大安寺にお祀りさ
れている「ほとけさまたち」のご紹介です。
日頃、何気なく手を合わせているほとけ
さまたち」。そのお名前やプロフィールを
覚えてみませんか？



本尊 釈迦牟尼仏

安永8（1779）年、京の仏師、駒野丹下
の作。本堂の須弥壇上にお祀りされています。
お釈迦さまは、今から約 2500 年前にインドに
おいて仏教をお開きになった方です。



聖観音菩薩

（田名部海辺三十三観音・九番）

江戸期の作。本堂左奥の納骨堂にお祀り
されています。観音菩薩は、観世音菩薩、
観自在菩薩とも呼ばれ、あまねく衆生
（生きとし生けるもの）を救うため、33に化身
すると言われております。



聖観音菩薩

（田名部海辺三十三観音・十番）

江戸期の作。本堂右奥にお祀りされてお
ります。



延命地藏菩薩

江戸期の作。第二位牌堂の正面奥にお祀
りされています。地藏菩薩は、お釈迦様が
お亡くなりになられた後、弥勒菩薩が現れる
までの間、衆生を救ってくださると言われてお
ります。



稚児観音

第一位牌堂の入り口にお祀りされている、
稚児（小さな子ども）に化身した観音さま。
愛くるしいお顔に、亡き子を重ねられる方が
多いでしょう、いつも、お供えされたお菓
子や果物に囲まれていらっしゃいます。



賓頭盧尊（びんずるそん）

本堂正面左手前にお祀りされている、お釈
迦様のお弟子さまの一人。病んでいる身体
の部位を撫でると除病の功德があると言われ、
長年信仰されてきました。そのためか、鼻の
頭など、お体の所々が色が変わり、つるつ
るとしてあります。



六道地藏菩薩

子供の頃、右側の柱の上にある鉄製の車
を回して、「天国に行くか、地獄に行くか」
と占った方もおられるのではないですか。
この車は「後生車」といって、これを回すこ
とによって、後生（死後）の安楽を祈ったも
のです。

大安寺の宗旨：曹洞宗 本山：福井県永平寺・神奈川県総持寺 高祖：道元禪師 太祖：瑩山禪師
ご本尊：釈迦牟尼仏 本尊唱名：南無釈迦牟尼仏（なむしゃかむにぶつ）